

令和7年度朝来市立生野中学校学校経営方針

1 教育方針

先人が護りつないできた「ふるさと生野」の豊かな自然、文化、歴史に学び、郷土愛を培うとともに、人生をたくましく生き抜くための、基礎・基本の習得と、思考力・判断力・表現力の育成に努める。さらに、他者との連携・協働を通じて「知・徳・体」の調和のとれた、こころ豊かな生徒の育成をめざす。

2 校 訓

「至 誠」… 誠実で真心あふれる人格形成に向けた道程（教育）

3 学校教育目標

ふるさと朝来・生野で学び 主体的に未来を創るたくましい生徒の育成
～豊かな心を育成する 学校・家庭・地域総ぐるみの教育の推進～

【めざす生徒像】

- (1) 主体的・対話的で深い学びを通じて、人生をたくましく切り拓いていく生徒
- (2) ふるさとでの学びを通して、ふるさとの未来を語ることのできる生徒
- (3) 望ましい人間関係を築き、友と協力して互いに伸びようとする生徒

【めざす教師像】

- (1) 生徒の声に寄り添うとともに、生徒の「強み」をこそ生かすことのできる教師
- (2) 生徒主体の授業改革に取り組み、常に指導力向上に努める教師
- (3) 感情豊かに生徒を認め励まし、一人一人を正しく理解し大切にせる教師

【めざす学校像】

- (1) 地域から信頼される、誠実で安全・安心な学校
- (2) 学校・家庭・地域が一体となった、地域と共に育む学校
- (3) 伝統を継承しながらも新たな展望を持ち、未来に向かって歩みを進める学校

※家庭、地域との協働

- ・ 生徒を取り巻く課題の共有と目標・ビジョンを共有するための熟議と協働
- ・ 基本的な学習・生活習慣の確立 社会的マナー、倫理観、自尊心や自立心の育成
- ・ 心身の安定と豊かな情操の育成

4 特色ある教育活動

研修テーマ

「すべての生徒が主体的に参加する 授業づくりをめざして」

～ 学ぶ喜びに目覚めさせ、生徒自らが獲得する学びへ

主体的・対話的で深い学びを通じて、生徒一人一人を「する」立場へ～

- (1) 非認知能力の育成（認める、共感するなどを通して）を指導の大原則に
生徒の課題を把握し、一人一人に寄り添った励ましや指導を心がける
- (2) 主体的な学びを支える基礎・基本の徹底
eライブラリ、よむYOMUワークシートなど繰り返しスキルを通じて
- (3) 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり
やる気を高める課題の提示 → 汗をかくほど考えさせる → 自然に生まれる対話 →
真の振り返り「また次もやりたい」…
- (4) 学びを支える諸取組
生徒の自立につながるキャリア教育の充実
グローバル社会に対応できる英語力の育成
全職員のUD化実践及びICT機器の効果的活用実践
学校教育全般にわたる道徳教育の実践研究
図書館利用並びに読書習慣の定着促進